



学校通信

我が輩はトラフズク

令和7年4月24日 No.1

弘前市立第三中学校 (担当: 教頭 前田 達哉)

創造・感動・笑顔

“三中キャンプ”(今年度最初の全校朝会で話したこと)

校長 小笠原 恭史

生徒総会があります。生徒が、学校生活をよりよくしていくための話合いの場です。話すべき時に、話すべき場で、正しい話し方で質問や提案をすることで、考えや思いを実現できることを学ぶ場でもあります。

～と言う私ですが、いつものように失敗経験からのお話です。

生徒だった頃の私は、総会で質問・提案したって何も変わらないと思いながら参加していた気がします。先生になってからも、例えば職員会議に対して同じように思い、実現していきたいことや変えていきたいことは思いついたときに行っていました。必要で大切なことと信念をもって行っていました。賛成は多くなく、止められ、叱られもしました。今思えば当たり前です。

その理由に気付くには5年、それ以上かかったでしょうか。取り組んでいたことが正しいか間違っているかではなく、進め方の問題でした。話すべき場で、話すべき時に、丁寧に理由も含めて話していなかったからなのです。たとえ正しいことでも、ルールに基づいて進めていかなければ、それはどこまでいっても“勝手”なのです。あの頃の私は、会議・手続きを経ず貫き通すやり方に、勘違いの改革者気取りだったのかもしれません。

そんな自分に、「やりたいこと(変えたいこと)が大きければ大きいほど、冷静に丁寧に説明しなければならない(ルールを守らなければならない)。」と、今は亡き父が教えてくれました。八方塞がりな中で実践してみました。すると不思議なくらい認めてもらえたのです。まるで、「自由」を得る方法を知ったかのような気持ちでした。「ルール」は“窮屈な制限”ではなく、「自由」が認められる枠組み、得る手続きだと気付きました。

生徒総会では「ルール」を生かして、よりよい学校生活を目指してほしいです。

ところで、学級担任をしていた頃、“学校生活はキャンプ”と言っていました。

“キャンプは、あえて水道やガス、寝る場所など不自由なところで、工夫して作り、食べて、工夫して眠り、だからこそ得られる喜びを求めて行きます。キャンプは、不自由への工夫を楽しむものです。

学校は、たくさんの人がいて思いどおりにはならなくて。布団はなく、テレビもおやつもない。教室、机、筆記用具、体育館、グランドしかなくて。そのままでは楽しめないところで、楽しさを得るための工夫を学ぶところです。”

生きていくとそのほとんどで、環境は十分ではありません。そこでつまらなさを環境のせいにするか、不十分さを工夫して楽しもうとするかで人生の色合いは全く変わります。

キャンプ日和です。“三中キャンプ”の始まりです。まずは、よりよいキャンプ場についての話合いがあります。工夫を楽しむ場なのですから、便利にしすぎではダメかもしれませんね。

今だから、ここだから、学校だからの楽しさを大切にしていきたいと思います。

三中学区の子ども像(15歳の姿) 地域を思い、未来に向かって主体的に学び、心身ともにたくましい子ども

授業参観・全体会・後援会・PTA総会

4月18日(金)に授業参観、全体会、後援会総会、PTA総会、学年・学級懇談が行われ、約220人の保護者の方に参加していただきました。今回の参観日は学級担任による授業を行いました。授業参観後は全体会において、校長から今年度の「学校経営」について説明する場を設けました。後援会総会とPTA総会では会則改正について審議があり、承認されました。その後、学級・学年懇談会を行い、保護者の方からは貴重なご意見をいただきました。

今年度も、P(保護者)とT(教師)が、「学校」や「教育」等について言葉を交わす機会を大切にしていきたいと考えております。

よろしくお願いいたします。



今年度のスタッフ一覧です。～よろしくお願いいたします。

校長	小笠原 恭史	1年主任	鳴海 憲孝	2年主任	佐々木 泰仁	3年主任	小野智恵子
教頭	前田 達哉	副主任	福土みのる	副主任	成田 達哉	副主任	溝江 毅
教務主任	後藤 伸也	1組	金光 直樹	1組	竹谷のの奏	1組	對馬 朝子
生徒指導	水島 英盛	2組	阿部 竜大	2組	田中 昌平	2組	竹内 絵美
SR主任	山口 悟	3組	成田 真澄	3組	鎌田 敦揚	3組	相内 才門
病弱学級	田中 宏明	副担任	斎藤 育子	4組	原 昌弥	4組	森内瑠璃子
養護教諭	青島千映子	〃	戸澤 康之	副担任	中村真木子	副担任	日景 睦雄
〃	船水 美里	SR担任	佐藤 幸子	〃	山形 紀雄	〃	高谷 治男
総括事務主幹	長濱和佳子	〃	對馬 歩	SR担任	天内 久勝	SR担任	長谷川吏津子
事務主事	浦内 真穂	〃	千葉 敦	〃	中村 正道	ALT	クレスポ・モニカ
技能主事	笹田 悟	特支支援員	工藤 倫子	〃	小野みか子	心の教室相談員	盛 みどり
〃	秋元 孝志	〃	秋田 英一	初任研講師	一戸 諭	スクールカウンセラー	熊谷 志乃
スクールポーター	織田 梨沙	看護師	竹中 勝子				

5月の予定

1日(木) 短縮①～⑤、⑥情報モラル教室
 2日(金) 平常①～⑥、2年歯科検診
 7日(水) 平常①～⑥
 8日(木) 平常①～⑤、生徒総会リハ
 9日(金) 短縮①～④、⑤⑥前期生徒総会
 12日(月) 平常①～⑥、前期教育実習開始
 13日(火) 1、2年: 平常①～⑥、教育相談
 3年: 修学旅行(～15)
 14日(水) 1、2年: 平常①～⑤、教育相談
 15日(木) 1、2年: 平常①～⑥、教育相談
 16日(金) 1、2年: 平常①～⑥
 3年: ①～④ ※午前授業
 テスト前部活休止(～20)

*23日(金)にスポーツフェスティバルが行われます。近隣にお住まいの方には音楽や声援等賑やかになることが予想されますが、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

19日(月) 平常①～⑥、3年: 教育相談、2年内科検診
 20日(火) 平常①～⑥、3年: 教育相談、1年耳鼻科健診
 21日(水) 平常①～⑤、5月テスト
 22日(木) 平常①～⑥、3年: 教育相談
 23日(金) ①～④スポーツフェスティバル
 ⑤学活
 26日(月) 短縮①～⑥、生徒会委員会
 27日(火) 平常①～⑥、2年耳鼻科健診
 28日(水) 平常①～④、⑤避難訓練
 29日(木) 平常①～⑥、1年内科検診
 30日(金) 短縮①～⑥、2年: 普通救命講習、1年歯科検診
 *変更になる場合もあります。

訂正 昨年度学校通信第12号で、大谷知子教諭の異動先を誤記しておりました。正しくは、青森県立弘前第一養護学校でした。訂正して、お詫び申し上げます。

〇思いやりの心をもち、共に生きる 〇すすんで学び、あきらめない 〇心と体をきたえ、笑顔を広げる